

第1会場(小ホール)

シンポジウム「創造力と協創で実現する新たな公衆衛生」(5演題)

9:40~10:40

座長:春山 早苗(自治医科大学 看護学部長 教授)

演題番号	演題	職名	氏名	所属
1	働く世代の健康づくり～地域で進める小規模事業所支援～	担当部長	藤塚 千晴	狭山保健所
2	未来を育む笑顔あふれるまち川越を目指して ～こどもパパママに届け！川越子育て情報と支援～	副課長	佐藤 順子	川越市保健所 保健総務課
3	発達が気になる幼児の保護者支援と地域連携について～安心して暮らせる地域を目指して～	課長補佐	半田 清美	さいたま市子ども家庭総合センター総務課
4	ライフコースアプローチを踏まえた女性の健康づくり支援について	主幹	浅野 郁美	越谷市保健医療部感染症保健対策課
5	外国人労働者のための包括的健康支援体制 ～支援者を支える政策提言から見える埼玉県の新たな共生モデル～	担当部長	福地 みのり	朝霞保健所

セッション1 未来を切り拓く挑戦(5演題)

10:55~11:45

座長:中山 由紀(埼玉県春日部保健所 所長)

演題番号	演題	職名	氏名	所属
6	北部保健医療圏での地域職域連携活動の発展に向けた取組	主任	飛田 暢祐	熊谷保健所
7	企業と連携した高血圧対策の健康教育実施について	保健師	吉田 優里	熊谷市熊谷保健センター
8	重層的支援体制整備事業における地域コミュニティ創出事業(移動販売)の取組について	主査	渡辺 恵子	川口市福祉総務課 福祉相談支援担当
9	保育園での包括的性教育『からだ大切教室』の実施について	主幹 係長	西尾 美恵子 米山 久美	さいたま市北区役所保健センター
10	コオーディネーショントレーニングによるまちづくり	主幹	互 重之	松伏町すこやか子育て課

セッション2 健康増進のための新たな視点(5演題)

11:50~12:40

座長:吉田 理恵(加須保健所 担当課長)

演題番号	演題	職名	氏名	所属
11	百歳体操イベント開催の効果検証	主査	佐野 恵美子	さいたま市北区役所高齢介護課
12	骨粗しょう症予防への新たな視点 ～思春期から始める取り組みと医療・教育・保健の連携の重要性～	保健師	吉本 有希	川口市保健所 地域保健センター 地域保健第1係
13	高齢者の保健事業と介護予防の一體的実施事業の取り組み ～通いの場支援の効果検証について～	主任	相馬 和明	秩父市保健医療部 保険年金課
14	全世代を通して関りのできる地域保健センターの強みを活かした生活習慣病予防	主査	佐藤 いずみ	川口市保健所 地域保健センター
15	健康弁当開発・販売事業の2年間の実践評価	主幹	阿部 大輔	寄居町健康づくり課

セッション3 2040年に向けた多様な人材育成(4演題)

12:45~13:25

座長:関 美雪(埼玉県立大学 保健医療福祉学部看護学科 教授)

演題番号	演題	職名	氏名	所属
16	東秩父村と東松山保健所が互いの機能を活用した保健師人材育成と保健活動	担当部長	滝川 悅子	東松山保健所
17	「2040年を見据えた保健師活動」をテーマとした人材育成の取り組み	主査	村岡 宙子	川口市保健所 健康増進課
18	熊谷市における統括保健師配置までの経過と保健所とのかかわり	保健師長	榊 真理子	熊谷市健康づくり課
19	ナッジ理論に関する研修会の実施とその評価について ～国立保健医療科学院研修会での学びを活かして～	主任	杉木 夏苗	加須保健所

第2会場（3階 3C会議室）

セッション4 地域で暮らす子どもの健康のための支援(5演題)

10:55~11:45

座長：根岸 由香里(川越市 総務部職員課 主幹)

演題番号	演題	職名	氏名	所属
20	5歳児健康診査の実施体制の構築について	保健師	林 里奈	越谷市保健医療部 健康づくり推進課
21	産後ケア事業の拡充を振り返って【埼玉県市町村保健師協議会】	主事	平野 結香	狭山市保健センター
22	地域連携を活かした乳幼児健診後のフォローアップ体制と工夫について	保健師	鈴木 彩水	川口市地域保健センター 地域保健第1係
23	医療的ケア児を知る研修会の工夫 ～支援者・家族・事業者をつなぐ場づくり～	技師	松浦 彩佳	東松山保健所
24	医療的ケア児を支える繋がりづくり ～医療的ケア児コーディネーターとの情報交換会を通して～	技師	岸 希美	南部保健所

セッション5 生活習慣病・疾病予防への取組と工夫(5演題)

11:50~12:40

座長：田中 陽子(埼玉県疾病対策課 主幹)

演題番号	演題	職名	氏名	所属
25	越谷市における骨粗鬆症検診の受診者数増加に向けた取り組み	保健師	掛橋 美結	越谷市保健医療部 健康づくり推進課
26	骨粗しょう症検診の受診率、精検受診率の現状について	保健師	荒井 優太郎	小鹿野町保健課
27	がんピアサポーター養成派遣事業の取組について	技師	吉田 愛海	埼玉県疾病対策課
28	がん検診受診率向上への取り組みと効果について	保健師	鈴木 詩音	越谷市保健医療部 健康づくり推進課
29	特定給食施設等栄養管理状況報告書を活用した食塩適量摂取に向けた取組	技師	三大寺 美佳	埼玉県春日部保健所

セッション6 未来のための健康教育と人材育成(4演題)

12:45~13:25

座長：岩瀬 真澄(さいたま市保健衛生局 保健所副理事)

演題番号	演題	職名	氏名	所属
30	産学官連携事業「現場で話して、感じて、学び取る！リアル薬剤師」が高校生の抱く薬剤師イメージに与える影響	助教	堀井 徳光	城西大学薬学部
31	管内の大学生を対象とした食育推進事業について	主任	穂積 美彩	草加保健所
32	高校生と考える若者のメンタルヘルス ～10月10日世界メンタルヘルスデーの取組～	主任	渋谷 彩夏	川口市保健所 疾病対策課
33	新任期保健師による保健師学生実習オリエンテーションの効果と課題	技師	青木 萌莉	草加保健所

第3会場（7階 7A会議室）

セッション7 地域における多様な災害対策(5演題)
10:00~10:50

座長：岩下 優(熊谷保健所 副所長)

演題番号	演題	職名	氏名	所属
34	誰ひとり取り残さない社会へ ～災害時も生きることを諦めない地域づくり～	担当部長	溢川 悅子	東松山保健所
35	外国人のコミュニティや生活実態から考える災害対策について	保健師	蓮見 京華	岩槻区役所保健センター
36	熊谷保健所における長期療養児教室の開催について ～医療的ケア児の個別避難計画作成推進への取り組み～	技師	塙田 夏実	熊谷保健所
37	給食施設における災害時食事提供体制の整備について	技師	町田 心	狭山保健所
38	EMIS代替サービス(新EMIS)に係る研修実施とその後の変化について	技師	藤見 恒介	南部保健所 広域調整担当

セッション8 技術と連携で支える地域保健(5演題)
10:55~11:45

座長：吉田 真知代(鴻巣保健所 担当部長)

演題番号	演題	職名	氏名	所属
39	市内関係機関と連携した感染症患者対応訓練の実施について	保健師	星野 あや香	越谷市保健医療部 感染症保健対策課
40	HIV等性感染症検査の電子化に伴う受検者の動向報告	技師	鏑木 綾乃	朝霞保健所
41	鴻巣保健所と管内市町が協働した健康危機発生時の支援体制構築に向けた取組について	技師	正田 綾	鴻巣保健所
42	結核患者が散発的に発生する事業所への対応 ～実地・分子疫学調査を踏まえた効果的な介入の検討～	技師	及川 美邦	狭山保健所
43	結核における勧告入院を拒否する患者への在宅療養支援を実施して	技師	笠原 多実	熊谷保健所

セッション9 外国籍住民が暮らしやすい地域を考える(5演題)
11:50~12:40

座長：椎名 明子(川口市 保健部保健総務課 主幹)

演題番号	演題	職名	氏名	所属
44	外国出生結核患者の現状と課題、今後の対策について	技師	鶴谷 真唯子	熊谷保健所
45	在留外国人に対する結核治療の継続に向けた包括的支援 ～難民認定申請者への支援を通して～	主任	関口 茉希	朝霞保健所
46	妊娠届出から外国人妊産婦支援の考察	保健師	森 美沙音	さいたま市桜区役所健康福祉部 保健センター
47	外国出生結核患者支援のための地域づくりを目指した取組み	主任	相塚 美佳	越谷市保健医療部 感染症保健対策課
48	草加保健所における外国人への感染症対策についての一考察 ～麻しんの施設調査を実施して～	主任	佐藤 菜穂子	草加保健所

セッション10 多職種連携で支える地域の安全と健康(5演題)
12:45~13:35

座長：小林 昌代(南部保健所 副所長)

演題番号	演題	職名	氏名	所属
49	ブリーダー崩壊事例に係る講演会及び意見交換会の実施	主任	齊藤 麻菜	東松山保健所
50	食中毒事例から分離された血清型別不能ウエルシュ菌の分子疫学的解析	技師	原田 友弘	衛生研究所 食品微生物担当
51	食品中の添加物15種の一斉抽出における分析法の検討	主査	坂田 恭平	川口市保健所 衛生検査課
52	医療と介護の栄養情報連携の取組について	担当課長	関 智子	鴻巣保健所
53	地域で手つなぎ鬼を増やす！切れ目がない支援ができる地域へ ～比企地区学校保健会と共に不登校・ひきこもり研修会を実施して～	技師	山田 瑞葉	東松山保健所

第4会場（7階 7B会議室）

セッション11 地域全体の感染症対策の向上を目指して(5演題)

10:00~10:50

座長：佐々木 明美(越谷市 保健医療部保健総務課 調整幹)

演題番号	演題	職名	氏名	所属
54	越谷市保健所におけるHIV・性感染症事業の取り組みについて	保健師	山部 未来	越谷市保健医療部 感染症保健対策課
55	埼玉県における百日咳の発生動向について	技師	角山 広樹	衛生研究所
56	百日咳流行下における住民支援と情報発信の工夫～秩父保健所の取り組み～	主任	坂本 幸久	秩父保健所
57	学校を対象とした大規模な結核集団接触者健診を実施して～ハイリスク集団への予防的な取り組みを考える～	主任	小林 里加	草加保健所
58	「高齢者施設感染対策事例集」について	技師	古川 智尋	埼玉県感染症対策課

セッション12 難病患者・小児慢性特定疾患児童等を支える地域連携(5演題)

10:55~11:45

座長：小口 千春(狭山保健所 副所長)

演題番号	演題	職名	氏名	所属
59	生きる力を支える支援 ～神経難病患者の交流会を通して学んだこと～	保健師	安達 柚葉	川口市保健所 疾病対策課
60	パーキンソン病患者へのリハビリテーション支援の周知と地域連携強化	主任	小川 秀幸	埼玉県総合リハビリテーションセンター
61	越谷市保健所における小児慢性特定疾病児童等自立支援事業の取り組みについて	保健師	佐々木 春友	越谷市保健医療部 感染症保健対策課
62	地域におけるパーキンソン病患者・家族への支援－医療講演会と患者交流会を通じて－	技師	中野 沙弥香	幸手保健所
63	ALS患者の療養生活の向上に関するシンポジウムの取り組み ～難病患者支援の在り方を考える～	技師	市村 苑子	熊谷保健所

セッション13 地域でつなぐ心の支援～精神保健の切れ目ない支援のために～(5演題)

11:50~12:40

座長：加藤 洋子(埼玉県立精神保健福祉センター 社会復帰部 部長)

演題番号	演題	職名	氏名	所属
64	精神科救急情報センターにおける複数回被警察官通報者の傾向と支援の課題	主任	河本 一駿	埼玉県立精神保健福祉センター 精神科救急情報担当
65	自殺未遂者相談支援事業(いのちの相談支援事業)の実施について	主幹	中村 拓矢	越谷市保健総務課 こころの健康支援室
66	朝霞保健所・東入間2市1町ひきこもり家族教室の評価と今後の展望について	主任	関口 彩香	朝霞保健所
67	精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築に向けた退院支援の実践的取組 ～医療・保健・福祉の早期連携を目指して～	技師	天杉 優珠	狭山保健所
68	草加保健所における精神保健福祉関係機関との協力体制の再構築 ～地域支援の視点からの取り組み～	技師	二瓶 琳雅	草加保健所

セッション14 働き盛り世代の健康を考える(5演題)

12:45~13:35

座長：奥寺 映利子(ふじみ野市保健センター 副主幹)

演題番号	演題	職名	氏名	所属
69	働き世代・子育て世代にむけた成人保健事業の展開とアプローチの検証 【埼玉県市町村保健師協議会】	技師	師岡 真理子	川越市総合保健センター
70	保健師配置を契機としたさいたま市の教職員健康管理モデル構築	参事	斎木 美佳	さいたま市教育委員会 学校教育部
71	若手職員への支援 一採用1～3年目職員アンケートの結果からー	主査	塙越 曜絵	埼玉県職員健康支援課
72	健康課題解決に向けた『栄養バランス改善』『野菜摂取』『減塩』を促進する取り組みについて	保健師	森 萌々花	寄居町健康づくり課
73	保健センターと共同実施した管内1事業所への高血圧に関する健康教育の実施及び評価	技師	木村 留理	熊谷保健所

第1会場(小ホール)前 ホワイエ

ポスター発表(10演題)

10:00~15:00(14:00~14:20 質疑応答)

演題番号	演題	職名	氏名	所属
74	健康ポイントアプリ「あげお健康+(ぶらす)」の取組について	主任	野間 衣里	上尾市健康保健センター
75	令和6年能登半島地震後の石川県七尾市における応急給水と地下水活用	主任研究員	柿本 貴志	埼玉県環境科学国際センター
76	感染症発生動向調査事業に基づく急性呼吸器感染症サーベイランスにおける病原体検出状況	専門研究員	大阪 由香	衛生研究所
77	保健所事業における親しみやすい広報物・記念品作成等の実践について	技師	酒井 里菜	南部保健所
78	高校生を対象とした薬剤師確保等のための取り組み	技師	川島 都司樹	埼玉県薬務課
79	令和7年度 幸手保健所管内新興感染症対応訓練の実施報告	主任	堂野 真澄	幸手保健所
80	秩父地域保健師会で取り組む自職種理解の推進 ～キャラ化ワークショップの試みから～	担当部長	鈴木 幸子	秩父保健所
81	日本公衆衛生看護学会におけるワークショップ開催を通して ～埼玉県の2事例から考えた、現任保健師研修における教育機関との協働の意義～	主任	伊藤 愛	埼玉県保健医療政策課
82	埼玉県保健師紹介動画プロジェクトについて	主任	井上 真奈	埼玉県保健医療政策課
83	埼玉県妊婦緊急一時受入れ事業について	主査	横山 香衣	埼玉県健康長寿課

誌上発表

A 効果的な健康づくり(5演題)

演題番号	演題	職名	氏名	所属
84	健康無関心層へのポピュレーションアプローチにおけるおりびい健康マイレージの取り組みの実践報告	助教	石井 可奈	西武文理大学看護学部
85	健康増進計画の推進と食環境整備における管理栄養士の役割について ～国立保健医療科学院「健康日本21(第三次)推進のための栄養・食生活の施策の企画・調整に関する研修」を受講して～	主任	井原 翔	鴻巣保健所
86	地域へ広げる食物アレルギー緊急時対応	技師	木村 留理	熊谷保健所
87	花粉症有病率及び花粉飛散情報満足度に関する調査	課長補佐兼係長	渋谷 孝博	さいたま市健康科学研究センター
88	国立保健医療科学院研修「たばこ対策の施策推進における企画・調整のための研修」 ～埼玉県のたばこ対策の歩み～	技師	竹田 彩海	埼玉県健康長寿課

B 母子保健(4演題)

演題番号	演題	職名	氏名	所属
89	5歳児健康診査の実施状況について	副主幹	岩田 友紀	川越市こども未来部 母子保健課
90	ふれあい親子支援事業「ほっとママタイム」の2年間の報告	保健師	岡田 望	川越市こども未来部 母子保健課
91	両親学級の実施状況の経過報告	保健師	高山 福美	川越市こども未来部 母子保健課
92	こどもの心の支援に関する保健所の役割についての一考察	主任	斎藤 恵子	春日部保健所

C 精神保健福祉(4演題)

演題番号	演題	職名	氏名	所属
93	ソーシャルクラブ廃止後の居場所に関わる相談への対応について	主事	小野澤 文武	狭山市障がい者福祉課
94	メンタルヘルス研修会を実施して	主任	田村 美優	鴻巣保健所
95	さいたま市における依存症家族教室の経過と今後のあり方について	保健師	坂本 奈優	さいたま市こころの健康センター
96	ひきこもり・不登校における教育機関との連携強化を目指した取組	技師	小林 葵依	南部保健所

D 地域連携推進に向けて(4演題)

演題番号	演題	職名	氏名	所属
97	地域職域連携推進事業に係る人材育成の取り組み	担当部長	町田 紀恵	熊谷保健所
98	災害に強い地域づくりのための多職種・多機関連携体制の構築	担当課長	渡部 京子	南部保健所
99	感染対策向上加算Ⅰを取得している医療機関との連携強化への取り組みについて	担当課長	廣田 美智子	熊谷保健所
100	医療依存度の高い難病患者の災害時図上訓練の報告	担当課長	和久井 幸枝	草加保健所

E 業務改善・地域住民のためのネットワークづくり・業務改善(5演題)

演題番号	演題	職名	氏名	所属
101	性感染症検査の電子申請システム導入がもたらす変化とその考察	主任	鈴木 佳世子	坂戸保健所
102	猫多頭飼育崩壊家庭への対応とその後の支援について	担当課長	小西 亜矢子	動物指導センター南支所
103	春日部保健所管内の難病患者の個別支援を通して見えてきた課題と今後の計画について ～令和7年度短期研修「難病患者支援従事者研修」を受講して～	技師	奈良 祐佳	春日部保健所
104	結核高まん延国出身者支援における文化的背景の異なる患者との信頼関係づくり	主任	石北 芽依	南部保健所
105	医療系国家資格等のオンライン申請に係る経由事務の廃止等に関する国への提案	主任	落合 俊文	埼玉県保健医療政策課

F 地域における感染症対策(7演題)

演題番号	演題	職名	氏名	所属
106	さいたま市におけるA群溶血性レンサ球菌の分離状況(2023年度から2024年度)	主査	泊 賢太郎	さいたま市保健衛生局 健康科学研究センター 保健科学課
107	結核接触者健康診断におけるIGRA検査の実施状況(令和6年度)	主任	佐藤 実佳	衛生研究所
108	さいたま市で検出されたノロウイルス遺伝子型の推移	主査	宇野 優香	さいたま市保健衛生局 健康科学研究センター 保健科学課
109	感染症発生動向調査事業に基づくさいたま市における百日咳の発生状況(2018年～2025年)	主査	山道 晶子	さいたま市保健衛生局 健康科学研究センター 保健科学課
110	令和7年度国立保健医療科学院主催短期研修 感染症集団発生対策研修の受講報告	専門研究員	近藤 賢治	衛生研究所
111	管内感染症担当看護師及び民間企業との協働による効果的な研修会の実施報告	主任	服部 友紀	東松山保健所
112	治療中断歴のある外国出生結核患者への支援について	技師	松本 海瑚	草加保健所

G 食の安全と健康支援(4演題)

演題番号	演題	職名	氏名	所属
113	令和7年度「食品衛生危機管理研修」について	担当課長	星野 梢	春日部保健所
114	健康食品に含まれる医薬品成分に関する研究	主査	相良 玲	さいたま市健康科学研究センター
115	障害者施設における給食改善の取組	主査	佐藤 麻記子	川越市障害者福祉課 みよしの支援センター
116	給食施設を対象としたBCP(業務継続計画)策定に向けた研修会から考えるBCP策定における課題と支援方法	技師	木村 留理	熊谷保健所

H 多様な人材育成の取り組み(8演題)

演題番号	演題	職名	氏名	所属
117	保健医療科学院「児童虐待防止研修」の受講を経て考える保健師の役割	技師	石川 真穂	熊谷保健所
118	さいたま市精神保健福祉士人材育成体系検討会の取り組みについて	主査	森川 麻衣	さいたま市保健所
119	草加保健所管内における新任期保健師人材育成に関する取組について	担当部長	山川 律子	草加保健所
120	保健医療科学院研修「地域保健施策立案支援のための情報利活用に関する研修」を受けて	主任	石田 若葉	埼玉県感染症対策課
121	「埼玉県職員(保健師)の基本的なキャリアパスの考え方」の見直しについて	主査	栗原 貴美子	埼玉県保健医療政策課
122	本庁勤務初任保健師の円滑な業務移行に向けた支援体制の構築	主査	栗原 貴美子	埼玉県保健医療政策課
123	保健師ステップアップ研修の振り返りと考察	主任	伊藤 愛	埼玉県保健医療政策課
124	小規模自治体の保健師人材確保・定着に向けた保健医療政策課の取組	主任	井上 真奈	埼玉県保健医療政策課